

公益財団法人日本文学振興会

平成22年度事業報告書

1. 平成22年4月5日(月)午後5時より、銀座「松山」にて第41回大宅壮一ノンフィクション賞の選考委員会を開き、受賞者および受賞作品を下記の通り決定した。

上原 善広 「日本の路地を旅する」

川口 有美子 「逝かない身体 ALS的日常を生きる」

その贈呈式および披露宴は6月18日(金)午後6時より「帝国ホテル」3階「富士の間」にて開催、受賞者に正賞100万円を贈呈した。

2. 平成22年4月21日(水)午後5時より、「帝国ホテル」4階「桃の間」にて第17回松本清張賞の選考委員会を開き、受賞者および受賞作品を下記の通り決定した。

村木 嵐 「マルガリータ」

その贈呈式および披露宴は6月18日(金)午後6時より「帝国ホテル」3階「富士の間」にて開催、受賞者に正賞時計、副賞500万円を贈呈した。

3. 平成22年7月15日(木)午後5時より、築地「新喜楽」にて第143回芥川龍之介賞および直木三十五賞の選考委員会を開き、受賞者および受賞作品を下記の通り決定した。

芥川賞 赤染 晶子 「乙女の密告」

直木賞 中島 京子 「小さいうち」

その贈呈式および披露宴は8月20日(金)午後6時より「東京會館」9階「ローズルーム」にて開催、受賞者に正賞時計、副賞100万円を贈呈した。

4. 平成22年10月13日(水)午後6時より、築地「新喜楽」にて第58回菊池寛賞選考顧問会を開き、下記の五件の受賞を決定した。

筒井 康隆

作家生活五十年、常に実験的精神を持って独自の文学世界を開拓してきた

金子 兜太

自由闊達な精神のもと、九十歳を越えてなお旺盛な句作を続け現代俳句を牽引

NHKスペシャル「無縁社会」

人間の絆を失い孤立化する日本人と現代社会の病巣を取材し、警鐘を鳴らす

JAXA「はやぶさ」プロジェクトチーム

数々の困難を克服して着陸、帰還を果たし、日本の科学技術力を世界に知らしめた

吉岡 幸雄

伝統的な染色法による豊かな日本の色を探求し、古代色の復元と技法を究明

中西 進「万葉みらい塾」

全国を巡り小中学生のために出前授業をおこない、古代の心の豊かさを伝え続ける

その贈呈式および披露宴は12月3日(金)午後5時より「ホテルオークラ」本館1階「曙の間」および「平安の間」にて開催、受賞者に正賞時計、副賞100万円を贈呈した。

5. 平成23年1月17日(月)午後5時より、築地「新喜楽」にて第144回芥川龍之介賞および直木三十五賞の選考委員会を開き、受賞者および受賞作品を下記の通り決定した。

芥川賞 朝吹 真理子 「きことわ」

西村 賢太 「苦役列車」

直木賞 木内 昇 「漂砂のうたう」

道尾 秀介 「月と蟹」

その贈呈式および披露宴は2月18日(金)午後6時より「東京會館」9階「ローズルーム」にて開催、受賞者に正賞時計、副賞100万円を贈呈した。